

Point

高性能林業機械を導入し、効率的な木材搬出作業システムを構築することで木材生産量及び販売量を増加させ、林業における雇用の場を創出する。

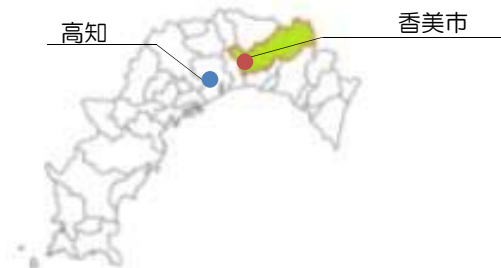
地域の課題

本地区は総面積53,786haのうち、87.6%を森林が占めており、成熟した豊富な人工林資源を有しているが、基幹産業である林業を含む第一次産業の衰退、少子高齢化の進行及び人口の流出による人口減少が続いている。

本地区は急傾斜地が多く、高密度の路網開設が困難なことから、森林整備が遅れていることから、木材生産量を向上させるために、地形に適した高性能林業機械を導入し、これを契機として、担い手の育成、確保を推進することが急務となっている。

位置図

高知県（香美市管内位置図）



活性化計画

木材販売額の増加



高性能林業機械（タワーヤーダ）

急傾斜地の作業条件の悪い中で、効率的な木材搬出作業システムを構築するために高性能林業機械のプロセッサ及びタワーヤーダを導入。

間伐材の利活用を進めることにより、木材生産量及び販売量を増加させ、併せて施業林地の集約化を促進し、安定した事業量を確保することで雇用の場を創出し、新たな担い手の育成と定着を目指す。

交付金事業内容

事業期間：H29年

事業費：92,772千円（国費41,800千円）

事業目標：雇用者数の増加（30人⇒34人）

木材販売額の増加（193,690千円→320,487千円）

事業主体：物部森林組合・香美森林組合

事業内容：プロセッサ 1台、タワーヤーダ 1台



高性能林業機械（プロセッサ）